

■十河信二 鉄道官僚。満鉄調査部で中国の鉄道を指導、<敗戦>後は、新幹線実現の中心人物となった。

そごうしんじ

秩父事件・・・1884＝ 愛媛県新居郡中村(新居浜市)で、次男に生まれる。

帝国憲法発布1889＝ 5歳：

郡司千島探検1893＝ 9歳：

日清戦争始・・・1894＝ 10歳：

八幡製鉄始・・・1897＝ 13歳：松山中学西條分校に入学。

授業ストライキするなど、教師に反抗的な生徒のリーダー的存在として過ごし、

教科書疑獄・・・1902＝ 18歳：西條中学を卒業して、第一高等学校に入学。愛媛出身の医者岩井禎三を頼り、その親戚で同年一高に進学した安倍能成と、のちともに鉄道に進む種田虎雄と生涯の親友となる。成績は良くなかったが、

日露戦争終・・・1905＝ 21歳：どうにか卒業。文学を志向していたが、父兄の希望で、_東京帝国大学法科大学政治学科に進む。

韓国反日暴動1907＝ 23歳：次郎長一家の大政の弟の娘岡崎キクと、結婚。

伊藤博文暗殺1909＝ 25歳：卒業。穂積陳重の紹介で農商務省に就職決まるも、後藤新平に会って感銘し、鉄道院に入る。会計課に属するも意に添わず、アックウォース「鉄道経済学」を教えられ開眼、翻訳にも取組む。高等文官試験に合格後、業務見習いに不満、後藤総裁に直訴、早くも導入されたIBMの計算機で給与と厚生問題研究することに。

大逆事件判決1911＝ 27歳：近衛歩兵連隊に入営、

明治天皇没・・・1912＝ 28歳：満期除隊で、復職。

大正政変・・・1913＝ 29歳：発足した育英施設西條学舎の舎監になる。

ロシア革命・・・1917＝ 33歳：鉄道事業研究のため、アメリカに留学し、その愛国心に感銘を受けるなどして、

本格政党内閣1918＝ 34歳：帰国。以後、中国問題を研究し、

大暴落・・・1920＝ 36歳：

原敬首相暗殺1921＝ 37歳：

現地を見たい念願が叶って、命受け、

関東大震災・・・1923＝ 39歳：中国視察に出発しようとした矢先、大震災が発生、設置された帝都復興院(後藤新平総裁)に呼ばれ、

護憲三派圧勝1924＝ 40歳：内閣総辞職で、_鉄道省経理局長に就任したが、この間、"雷大臣"千石貢に叱られるも気に入られ、親友種田もまた訓令違反しながら却って認められる。

円本時代始・・・1926＝ 42歳：_復興局事件で突然逮捕され、依願免官となる。

この間、弁護し援助してくれた種田も運輸局長を辞めざるを得ず、大阪電気軌道専務に転身。

世界恐慌・・・1929＝ 45歳：_無罪となって、

海軍軍縮条約1930＝ 46歳：前年総裁になったばかりの千石貢に呼ばれ、_南満洲鉄道株式会社理事に就任、

満州事変・・・1931＝ 47歳：千石総裁は病気で辞任。危険人物として関東軍花谷正少将に暗殺されそうになるが、却って理解される。

五一五事件・・・1932＝ 48歳：後任の内田康哉総裁が関東軍に説得され、満鉄が協力することに。改組案は流産。

この間、中国各地を訪問する一方、金城銀行頭取周作民と懇意になる。

帝人疑獄事件1934＝ 50歳：_中国鉄道の国有民営や華南開発の日中合弁銀行案など提出するも成らず、退任して、

芥川直木賞始1935＝ 51歳：_興中公司社長に就任、

満鉄松岡洋佑総裁との連携のもと、_築港に着手、発電所建設し、開?炭鉱総経理ネーサンと親交するが、

日中戦争始・・・1937＝ 53歳：林銑十郎に説得され組閣の参謀をつとめる。_華北開発構想が水泡に帰し、

健保+総動員 1938＝ 54歳：林銑十郎に裏切られ袂を分つ。*辞任。

第二次大戦始1939＝ 55歳：帝国鉄道協会理事、

大政翼賛会・・・1940＝ 56歳：3年前に加藤完二が中心となって創設した学生義勇軍の会長に就任。

日米開戦・・・1941＝ 57歳：

敗戦・・・1945＝ 61歳：_戦局進むなか、陸軍に批判的意見述べ、倒閣運動にも関与して、憲兵隊の取調べを受けるようになり、

新憲法公布・・・1946＝ 62歳：_難を避けて帰郷し、西條市長に就任するが、敗戦で、食糧増産のため干拓事業計画に着手するも、

新憲法施行・・・1947＝ 63歳：_公職追放前に辞任。{日本経済復興協会}結成の相談受け、会長。要請受け、鉄道弘済会会長に就任、

極東裁判決・・・1948＝ 64歳：_福祉事業に意を注ぐも困難な時期でうまく行かず、辞任。

愛媛県出身学生のための宿舎を再建し{西条学舎}を整備するなどしながら、

独立回復・・・1951＝ 67歳：_隠退生活を送っていたが、

高血圧と神経痛のため、国府津海岸で保養していたところ、鳩山一郎首相代理砂田重政が訪れ、

55年体制始・・・1955＝ 71歳：_懇請されて、日本国有鉄道総裁に就任すると、島秀雄を技師長に迎え、

国連加盟・・・1956＝ 72歳：_東海道新幹線の構想を立て、その実現に尽力、

イスタトラマ・・・1958＝ 74歳：_長年支え続けてくれた妻が死去。

美智子妃・・・1959＝ 75歳：_再任し、

安保闘争・・・1960＝ 76歳：

TV宇宙中継始1963＝ 79歳：_国会の追及で、辞任に追い込まれる。日本交通協会会長となり、

東京初レヰカ 1964＝ 80歳：_新幹線が開通。勲一等瑞宝章。

大学紛争始・・・1965＝ 81歳：

全共闘レヰカ 1969＝ 85歳：西條市初の名誉市民。

・・・1981＝ 97歳：_没した。

自伝「有法子」、インターネットWikipediaほか、